

(園内研修用ワーク3)

こどもの気持ちと願い

【ワーク3の活用法】

こどもたちから保育者や保護者に求めていることは、いっぱいあります。

また、こどもたちのすることには、こどもなりの理由があり、大人になると失ってしまいがちな感受性や洞察力、直観力を働かせて、自ら育とうとしています。

そんなこどもたちの、色々な気持ちに気づいてあげられていますか？こどもたちの顔を思いながら、日々の保育を振り返るために、いくつかの「こどもの気持ちと願い」を挙げてみました。年齢や場面によっても、気持ちや願いにどう応えていくかは変わると思います。ワーク1と組み合わせたりして、どんな場面で、どのように応えていくかなどを話し合ってみてください。

- ・ いっぱいほめてほしいな
- ・ わたしのことを1番見てほしいな
- ・ わたしのこと大好きかな？
- ・ わたしの話を聞いてほしいな
- ・ ちょっといたずらしてみたいな
- ・ できたら一緒によろこんでほしいな
- ・ おこらないでほしいな
- ・ 何回もやさしく教えてほしいな
- ・ 楽しく食べたいな

- ケンカしたときは、やさしくしてほしいな
- 一緒に遊んでほしいな
- 抱っこしてほしいな
- お昼寝の時、そばにいてほしいな
- 散歩の時、手をつないでほしいな
- 笑顔でいてほしいな
- やりたいことをやらせてほしいな
- 苦手な事、苦手なモノを知っていてほしいな
- 手伝ってほしいな
- 名前を呼んでほしいな
- もっと遊びたいな
- もっと寝ていたいな（寝たくないな）
- 好きな時に、ごはんやおやつを食べたいな
- わたしのサイン（しぐさ）をわかってほしいな
- いつもそばにいてほしいな
- 他の子と比べないでほしいな
- 外へ行きたくないな（お部屋にいたいな）
- 困っている時は助けてほしいな